

2019年5月28日

各関係機関長及び関係各位

九州大学大学院工学研究院長
久 枝 良 雄

九州大学大学院工学研究院エネルギー量子工学部門准教授公募

1. 募集人員 准教授 1 名
2. 所 属 九州大学大学院 工学研究院 エネルギー量子工学部門 エネルギー物質科学講座
3. 研究分野 電子顕微鏡を活用した物質材料の研究と教育を推進できる方。特に、各種その場観察技術の開発と応用、電子位相計測技術の開発と応用、電子顕微鏡と情報科学の融合、結晶構造・電子状態解析の高度化、新規な観察対象の開拓、などの研究テーマに対する意欲や能力ならびに将来の発展性を重視いたします。
4. 教育活動 大学院工学府エネルギー量子工学専攻ならびに工学部エネルギー科学科において授業科目を担当頂きます。また、本学の初年次教育（基幹教育）を担当頂く事もあります。これらの中には英語による授業科目もあります。
5. 応募資格 博士の学位を有し、上記の研究分野において優れた実績があり、大学・大学院で教育・研究指導を行う能力を有する方。
6. 着任時期 2020年1月から2020年3月までの期間（2019年度内の着任）。
7. 勤務形態 常勤（テニュアトラック）。雇用期間は5年。その間の業績等を審査のうえ、優秀と認められた場合は、雇用期間満了後に常勤（任期なし）に移行いたします。
8. 提出書類 (1) 履歴書（写真貼付のうえ学歴、職歴、資格を記載。連絡先とE-mailを明記）
（各1部とそのpdfファイルを取めたCD1枚）
(2) 研究業績（学術論文、国際会議Proceedings、原著・編著書、総説・学術資料等、発明・考案・特許等、招待講演、受賞、その他（掲載決定論文、講演発表数等）に分類し、論文は査読の有無も記載してください）
(3) 教育実績（これまでに担当した講義・実習・セミナー、学生や若手研究者の指導状況、優れた教育プログラム事業に関する活動状況など）
(4) 諸活動実績（所属組織や共同利用施設等での委員・運営活動歴、所属学協会およびそこでの委員歴、産学連携活動、社会連携活動、その他の特筆すべき事項等）
(5) 科研費、共同研究・受託研究費、研究奨励費等の競争的資金の獲得状況
(6) これまでの研究と今後の計画・抱負。今後の計画・抱負については、本学超顕微解析研究センターを含む学内外の研究組織あるいは他分野との共同研究にも言及してください。（図・表を含むA4用紙4枚以内）
(7) これまでの教育関連活動と今後の計画・抱負（図・表を含むA4用紙2枚以内）
(8) 代表的な論文の別刷り（5編以内、各1部、コピー可）
(9) 応募者について意見を伺える方2名の氏名、所属、連絡先、E-mail
9. 公募締切 2019年8月5日（月）必着
10. 選考方法 書類による一次審査の後、面接（プレゼンテーションを含む）による二次審査を実施します（旅費の支給はありません）。
11. 応募書類提出先および問い合わせ先

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

九州大学大学院工学研究院 エネルギー量子工学部門 教授 村上 恭和

電話：092-802-3497、FAX：092-802-3497

E-mail：murakami@nucl.kyushu-u.ac.jp

※「応募書類在中」と朱書し、簡易書留にて郵送して下さい。

なお、応募書類は返却いたしませんので、予めご了承下さい。

12. 備考

(1) 所属部門等については、以下のホームページをご参照下さい。

エネルギー量子工学部門 https://www.eng.kyushu-u.ac.jp/g_quantum.html

超顕微解析研究センター <http://www.hvem.kyushu-u.ac.jp/>

(2) 九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成 11 年法律第 78 号）の精神に則り、教員の選考を行っています（男女共同参画推進室 <http://danjyo.kyushu-u.ac.jp> 参照）。なお、九州大学は「女性研究者養成システム改革加速」事業を実施しており、女性が採用される場合、全学の研究戦略委員会による審査を経て、同事業の支援対象となる場合があります。詳細は <http://wrp.kyushu-u.ac.jp/> を参照ください。

(3) 九州大学では「障害者基本法（昭和 45 年法律第 84 号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和 35 年法律第 123 号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）」の趣旨に則り、教員の選考を行います。

(4) 九州大学では、平成 29 年 7 月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。